

発行 **大竹辰治事務所**  
 日本共産党 区議会控室  
 大田区蒲田5-13-14  
 電話 5744-1477  
 事務所 大田区西蒲田5-9-12  
 電話 3735-2611  
 自宅 大田区東矢口3-11-19  
 電話 3736-4202  
 E-mail: tootake@apricot.ocn.ne.jp  
 http://www10.ocn.ne.jp/~tootake/

日本共産党大田区議会議員

# 大竹辰治 ミニレポート

ご意見・ご要望をお寄せください



## くらし・営業守るために 新年度予算に対して 予算編成替えを提案

党区議団は、第1回定例会（3月20日〜4月26日）の予算特別委員会で、国の悪政から区民を守る防波堤の役割を果たすため2014年度予算を編成替える動議を

提出しました。以下、編成替えを求めるとの動議の特徴を説明します。第1に、不要不急の京急関連駅周辺まちづくり事業などの大型開発を見直し、また区民に利便性のない新空港線への積立基金などを削減しました。

事業名	増額	減額
特養ホーム建設費助成（10箇所分）	10億	
グループホーム建設費助成（6箇所分）	2億4000万	
寿祝い金（3,000円→5,000円）	556万	
高齢者医療費助成（外来窓口負担半額）	23億6248万	
出産こども一時金（一人5万円）	2億8230万	
認可保育園建設費（100人×15箇所）	24億	
生活保護世帯への入浴券を増やす	4532万	
ものづくり経営革新緊急助成	2億7500万	
中小企業の後継者支援（一人200万×500人）	10億	
住宅リフォーム助成増額（4000万→1億）	6000万	
区営住宅借り上げ費（1000戸）	9億4025万	
親善訪問調査等の中止		▲1434万
同和対策の廃止		▲508万
蒲田駅周辺まちづくりの廃止		▲5122万
大森駅周辺まちづくりの廃止		▲3393万
新空港線積立基金廃止		▲5億70万
新空港線の整備促進事業の廃止		▲1624万
京急関連駅周辺のまちづくり事業の廃止		▲67億8492万
<b>合計</b>	<b>86億1462万</b>	<b>▲74億1384万</b>

この間、区民を支えてきた施策が廃止・削減をされてきました。小規模企業健診助成、母子栄養食品支給、出産子ども一時金、ものづくり経営革新緊急助成

事業など復活・拡充をし、区民生活を支えてまいります。第3に、保育園の待機児問題では2月21日に一次内定発表が行われました。区は一定の対策をしていますが、昨年より増えて不承諾者は1766人となり深刻さは増しています。保育園の待機児、特養ホームの待機者解消のために認可保育園、特養ホームの整備を区の責任として整備し、高齢者の外来医療費の助成を行い、子どもを産み・育てやすい環境、安心して年を重ねられ、住み続けられる大田区にするための施策に力を入れました。

## 法律相談

顧問弁護士による法律相談です。  
お気軽にご利用ください(毎月第2水曜日)

**5月14日(水)・6月11日(水)**  
午後1時～3時

場所 大竹辰治事務所(西蒲田大城通り)  
事前にお電話ください ☎ 3735-2611

## 公共施設整備計画は 学校・区民施設優先を

大竹辰治区議は、予算特別委員会で、発表された公共施設整備計画の後期案（今年度から5年間）が、前期計画（昨年度までの5年間）の遅れを取り戻す計画になっていないことを指摘し、遅れを取り戻す計画になるよう求めました。

また後期案には、新空港線や羽田空港跡地の大型施設の整備も入っていることから、整備計画から外し、学校施設や区民施設の整備を優先すべきと求めました。



## 消費税増税ストップ 4月1日怒りの行動



4月1日から消費税が5%から8%に上がり、国民へは8兆円の負担が押し付けられ、来年10月には10%となり、増税路線が始まります。政府は、社会保障の財源と宣伝していますが、真つ赤なウソで、4月から国民健康保険料や後期高齢者医療保険料、70歳から74歳までの医療費窓口負担が2倍になることから明らかです。

増税された当日の4月1日に、道理もない消費税増税に反対の行動が生まれ、区内各地を宣伝した後、蒲田駅東口で宣伝と署名行動が夕方から行われ、大竹辰治区議も参加しました。

## 熊野神社で 後援会の花見

4月5日に蒲田西地域連合後援会の花見を熊野神社で行いました。

神社の窓から満開のさくらが見えるなか60人の人が集い会場を埋め懇談しました。

大竹区議から「区政を転換するため、来年の一斉地方選挙で大田区から9人の区議会議員を当選させるため、大竹辰治の当選を」と訴えられました。



## 東矢口1-4 に街路灯を設置



今年1月に住民の方から、「この場所が暗く、防犯上も危険なので街路灯を設置してほしい」との要望を受け、さっそく東矢口支部のみなさんと一緒に現地ブロードコースト南西側を調査し、蒲田まちなみ維持課に街路灯設置を要望して、「今年度内に設置できる予定です」と回答がありました。同まちなみ維持課より「3月10日に設置が完了しました」と連絡が入り、街路灯が設置されました。